

「二」 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

昔、修身の教科書にこんな話があった。ある子どもが、「狼おおかみが出た！」とうそをつく。村人は子どもを助けようとび出してくるが、うそだとわかって1 **オコ**って引きあげる。それが面白いので、子どもは何度もうそをついて、大人の2 **コラン**を楽しんでいる。ところが、ある日、本当に狼が出てきた。子どもは「狼が出た！」と叫ぶが、「村人は誰も助けに來ませんでした」というのである。

せっかく修身で習ったことは応用するべきであろう。そこで、ある子どもが「百万円が落ちてくる！」と叫ぶ。大人たちは分け前にあずかるうととび出してくるが、うそとわかってがっかりする。その子はそれをたびたび繰り返して大人たちを惑わして楽しんで来た。ところがある日、百万円が本当に落ちていた。子どもは「百万円が落ちている」と叫ぶが、「村人は誰も3 **ヒロ**いには來ませんでした」ということになる。

こんなことを言うと、「冗談も休み休み言え」と叱られそうなので、もう少し「マジメ」なことを——それも休み休み——述べてみたい。ともかく、「**A**うそから出たまこと」という表現もあるように、「うそ」はあんがい「まこと」を引き出してくる力をもっているようである。「百万円」のようなことは、それほど簡単に事が運ばないかも知れないが、「今年こそ本を一冊書くぞ」などと、うそを言い続けていると、本気になる人も出てきて、申し訳ないと思つて何とか努力しているうちに、本当のことになってしまう、ということはあんがい多いのである。

「うそ」になつては申し訳ない、というので随分と4 **シンチヨウ**にものを言う人がある。本当のところは、やれそうに思つていることでも、うっかり言つてしまつてうそになつてはいけないと思ひ、やれるかどうかわかりませんと言つていられるうち、本当にそのとおり、なかなかやれなくなつてしまふことになる。結局はうそでも何でも、やれると言つていた方がよかつたのではなからうか、と思えるのである。

しかし、まことが出てくるまでうそをつくのとは、それほど簡単ではない。修身の教科書を見てもわかるように、一回うそをついただけでは駄目で、本当になるまでには、大分繰り返しうそをつかねばならぬらしい。これも面白いことではあるが、時には、うそつきだとおこられることもあるうし、もう信用しないぞ、などと言う人もあるう。それに耐えてうそをつき通すためには、大分忍耐や勇気などが必要とすることであるう。それだけの5 **B**したたかさがあつて、はじめてうそからまことが生まれるのかも知れない。なかなか、うそをつき通すのも大変なことだ。

本当のことでも言葉にして言つてしまふと6 **5**成就しないのでは、というような怖さがあつて、なかなかそのまま言えぬときがある。たとえば、プロ野球などでもう優勝といううなとき、うっかり「優勝」と言つてしまふと、何だか逃げてゆきそうに思えたり、(**C**) 気がしたり、そこで、監督は「まだまだ優勝など考えもしない」と言うのだが、その実、心の中では優勝のことをずつと考へていっているうわけである。こんなときは、腹のなかでは、優勝するぞ、とか、優勝してみせるぞとか思ひながら、「優勝のことなど念頭にない」といううなうそをつくわけだから、少し手がこんでいる。

このうなときは、現実が相当目の前にちらつていっているうわけ、うそから出たまこと、という次元での「うそ」の話とは異なるものと考えた方がよさうである。ただ、本当のことを腹で思ひながら、うそを言い続けるところに、うそと真実との関連性を考へる上で興味を感じさせられる。

うそから出たまことが活用できる、もうひとつの場合は、他人をほめることだろう。たとえ、うそとわかつていても、誰か他人に対して、あなたは熱心な人だ、とか、あなたの誠実さには感心した、などと言ひ続けていると、だんだん、それは(**D**) になつてくることが多い。うそと思う人はやってみるといい。もつとも、この「うそを言い続ける」ということは、先にあげた例の場合と同様に、実に難しいことである。「あなたは熱心な人だ」と、一、三回は言うとしても、その人が怠けているのを見た後でも、なお言い続けるのは大変である。それをしたからといって、別に自分は何も損しないのだからやつてもよさうなものだが、なかなか出来ない。

うそからまことが出てくるのは、本当のことだとしても、ただ、人間というものは、うそを繰り返す言ひの、あんがい苦手のだろう。そこで、他人をほめるにしろ、自分のやりたいことを言うにしろ、その「うそ」のなかに、何らかの(**E**) 味がこもつていることが必要で、それをどうやって見つけ出してゆくかがポイントなのであるう。

(河合隼雄「うそからまことが出てくる」より)

(注) ○修身Ⅱ現在、最も近い科目は道徳。

問1 —線1と5のカタカナは漢字に、漢字は現代かなづかいのひらがなにしない。

問2 二重線Bの意味として最も適切なものを、次から一つ選んで、記号で答えなさい。

ア 知識の豊かさ、 イ 強さ、 ウ かしこさ、 エ 若さ、

問3 空欄Cに最も適切な言葉は何か。次から一つ選んで、記号で答えなさい。

ア 気持がゆるみそうな、 イ 他人に批判されそうな、 ウ 敵に弱点をつかまれそうな、 エ 心からうそのような、

問4 空欄Dに最も適切な言葉は何か。次から一つ選んで、記号で答えなさい。

ア うそ、 イ まこと、 ウ 優勝、 エ マジメ、

問5 空欄Eに最も適切な二文字の言葉を、本文中から抜き出して答えなさい。

問6 二重線Aの意味として最も適切なものを、次から一つ選んで、記号で答えなさい。

ア 初めはうそのつもりで言つたことが、しまいには意外なことに事実になつていた、
 イ うそほどこまでいつても正義とはならないものだ、
 ウ うその中には、本質的には正しいことも含まれているので大切にしたい、
 エ 真実は時とともに変化するもので、かつてのうそもやがて本当のことになる、

【二】 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

『万宝料理秘密箱』。何やらすごい宝箱のように聞こえるが、これは江戸時代は天明年間の料理本である。そこには百三種類の卵料理がシウカイされており、『玉子百珍』とも呼ばれた。

松下幸子さんの『江戸料理読本』によると、日本で鶏卵を食べる記録が現れたのは江戸時代という。その後期に採卵目的のニワトリがカわれ、A 糶末には養鶏場もあったらしい。すでに天明年間にはバラエティーに (B) 料理が考案されていたのだ。

『秘密箱』がしうかいしている「牡丹卵」は割った卵を和紙にくるんでゆでるもので、紙のひだで牡丹の花のような形になる。『秘密箱』には砂糖による味付けもあるが、松下さんは薄葛か、しょうゆとりのりの (C) ナを用いるもう一つの食べ方が現代人向きとすすめている。

さて現代、この季節はクリスマスケーキやおせち料理などでも欠かせない卵である。価格変動が少なく「物価の優等生」ともいわれる卵の 4 卸売価格が八年前の鳥インフルエンザ禍以来の 5 高騰をみせている。直接原因は今夏の猛暑で死んだ採卵鶏が多かったためという。

加えてケーキの消費増やコンビニのおでん人気を見込んだ卵の需要増が高値をけん引しているようである。スーパーなどでは店頭価格の高騰の抑え込みに懸命だが、今月に入ってから値上げが目立つという。猛暑の (C) 余波が意外なルートで及んできたこの歳末である。

まあ少々値が上がっても卵はやはり (D) 、家庭料理の腕の (E) るいどころだ。ここは、し料高でピンチといわれる養鶏農家に安定供給をもらうためにも、わが家の「玉子百珍」作りに挑んではどうか。

(毎日新聞「余録」より)

(注) ○ 天明年間 一七八〇～九年。 ○ 葛ノクズという植物の根からとったでんぶんを主成分にする食材。

○ 禍々わざわい。 ○ 今夏 今年夏の夏。 ○ ルート 道筋。

問 1 線 1～5 のカタカナは漢字に、漢字は現代かなづかいのひらがなにしない。

問 2 二重線 A の意味として最も適切なものを、次から一つ選んで、記号で答えなさい。

ア 年末、イ 月末、ウ 世紀末、エ 江戸末期

問 3 空欄 B に最も適切な言葉は何か。次から一つ選んで、記号で答えなさい。

ア 広い、イ 高い、ウ 富んだ、エ 重たい、

問 4 二重線 C の意味として最も適切なものを、次から一つ選んで、記号で答えなさい。

ア 余分なもの、イ 余計なもの、ウ 迷惑、エ 影響、

問 5 空欄 D に最も適切な言葉は何か。次から一つ選んで、記号で答えなさい。

ア 市民の雄、イ 国民の榮、ウ 万民の鏡、エ 庶民の友、

問 6 空欄 E に最も適切な漢字一文字の言葉を、考えて書きなさい。

問 7 本文の主旨として、最も適切なものを次から一つ選んで、記号で答えなさい。

ア 冷静な判断と、工夫によって生活を守っていきましょう、
イ 卵の可能性を秘めた食材なので、新たな献立を開発してみましよう、
ウ 古来の知恵をよく学ぶことで、現在の問題は処理できるはずです、
エ 不安定な経済状態は、残念ながらもしばらく続きそうです、

【三】 次の 線部分の漢字を現代かなづかいのひらがなにしない。

1 事実が誇張された。 2 詳細な説明。 3 ロープを断つ。

4 穏やかな表情。 5 個性を尊重する。

【四】 次の 線部分のカタカナを漢字にしない。

1 朝までジユクスイする。 2 空き箱をスレる。 3 病気をチリョウウする。

4 外がサワがしい。 5 ゼイキンを納める。

1 次の英文を読んで後の質問に答えなさい。

September 28, 2013

Dear Susan,

Hello from Japan.

I arrived back in Tokyo last Sunday. I had to go back to school the next day, so I didn't have time to sleep very much. As there is a time difference between Canada (①) Japan, I was very tired and sleepy. But now I'm OK.

I miss Canada a lot. Every day I think of the things we did together. I liked fishing in the lake near your home, riding the horses and seeing the beautiful mountains. But my favorite time was the picnic (②) we had with all of your friends. The food was delicious and everyone was so kind (③) me. I will always *treasure the pictures we took there.

④ I am happy to know that your family is interested in Japan and Japanese culture. I heard that your brother John had a Japanese friend in his class, so he (ア know) some Japanese. When I (イ see) him for the first time, he (ウ speak) to me in Japanese. I was surprised to hear ⑤ that.

Do you use the chopsticks I (エ give) you as a present? You said to me, "On a TV program, I have seen Japanese use chopsticks. ⑥ I wanted to try, but using them was more difficult than I thought. But I enjoyed (オ eat) with the chopsticks. That was an interesting experience for me." You will be able to use them better if you practice. I think ⑦ it is interesting to know different cultures.

I heard French spoken at your home. You said to me, "My parents come (⑧) France. So they speak French every day. I can understand some French, but I cannot speak it well. I am now learning French at school. I study French hard and want to speak French well with them. In Quebec, the eastern *province of Canada, both English and French are (カ use)." I want to learn French at a college. Canada is one of my favorite (キ country).

In ⑨ 7 years, the Olympic Games will be held in Tokyo. I want you to come to Tokyo and meet my family.

⑩ Then you can stay at my home and we can watch the games together.

At the beginning of ⑪ next month I am going to have a regular test. After that I will e-mail you again.

Bye for now,

Miki

(注) treasure : 大切にする、 province : 州

問1 ア〜キを適切な形に変えなさい。(キは複数形に)

問2 ①・②・③・⑧ に入れるのに適切なものをそれぞれ語群より1つ選びなさい。

① : and, but, in ② : who, which, whose ③ : by, to, of ⑧ : to, on, from

問3 下線部④・⑥を日本語に直しなさい。

問4 下線部⑤ が指す内容を日本語で説明しなさい。

問5 下線部⑦の it が指す内容を下の中より正しいものを選び、記号で答えなさい。

ア) 日本人が箸で食べること イ) 箸をお土産にもらったこと ウ) 難しい文化を知ること エ) 異なる文化を知ること

問6 下線部⑨を英語のつづりで書きなさい。

問7 下線部⑩の“その時”を具体的に日本語で説明しなさい。

問8 下線部⑪の具体的な月名を英語で書きなさい。

問9 次のア〜キの文の中で本文の内容と一致するものを3つ選び記号で答えなさい。

ア この英文はミキがカナダから東京に戻ってからスーザンに宛てたメールである。

イ カナダと日本とは時差が大きいのでミキは今も体調がすぐれない。

ウ ミキはカナダで、釣り、乗馬、ピクニックと楽しいことがたくさんあった。

エ カナダでは食べ物思ったほどおいしくなかったが人々は親切だった。

オ ジョンには日本語の上手なカナダ人の友達がいる。

カ スーザンの両親はフランス出身だが日常は英語を使っている。

キ カナダでは英語とフランス語の両方が使われている州がある。

問10 [A] ア～エの下線部の発音が、他と異なるものを1つずつ選び、記号で答えなさい。

- | | | | | |
|---|--------------------------|--------------------|------------------|-------------------|
| 1 | ア <u>t</u> ired | イ r <u>i</u> ding | ウ th <u>i</u> nk | エ arr <u>i</u> ve |
| 2 | ア s <u>l</u> ee <u>p</u> | イ betw <u>e</u> en | ウ s <u>pe</u> ak | エ gr <u>e</u> at |
| 3 | ア <u>th</u> ing | イ togeth <u>er</u> | ウ th <u>a</u> t | エ w <u>i</u> th |
| 4 | ア h <u>ea</u> rd | イ n <u>ea</u> r | ウ h <u>e</u> r | エ l <u>ea</u> rn |

[B] 次の語の最も強く発音する箇所を記号で答えなさい。

- | | | | |
|-----------------------|-----------------------|-----------------------|------------------------|
| 1 de- <u>l</u> icious | 2 Jap-a- <u>n</u> ese | 3 dif- <u>f</u> erent | 4 be- <u>g</u> in-ning |
| ア イ ウ | ア イ ウ | ア イ ウ | ア イ ウ |

2 次の対話の中で①～⑤に入れるのにふさわしい英文を下の語群の中から選び、記号で答えなさい。

Steve : Hello. This is Steve speaking. (①)

Haruka : Haruka speaking. Hi, Steve. (②)

Steve : Fine, thanks. Haruka, do you want to go to a baseball game with me next Sunday?
I'm sure it's going to be an exciting game.

Haruka : (③)

Steve : It's the Giants against the Tigers.

Haruka : (④) I'd love to go.

Steve : Thanks. Let's meet at Sakuragaoka Station at one o'clock.

Haruka : Okay. Then I'll wait for you at the ticket gate.

Steve : Yeah. (⑤) Bye.

Haruka : Bye.

- ① : ア) Do you speak English? イ) Where is Haruka? ウ) May I speak to Haruka? エ) Can you speak to Haruka?
- ② : ア) How old are you? イ) How are you? ウ) Is it cold today? エ) How do you do?
- ③ : ア) Who's playing? イ) What time will the game start? ウ) How many games are there? エ) I beg your pardon?
- ④ : ア) That's too bad. イ) I'm not sure about that. ウ) I think so too. エ) That sounds great!
- ⑤ : ア) See you there. イ) I'm on my way. ウ) Write to me soon. エ) Here you are.

3 次の空所にふさわしい語を書きなさい。

- | | |
|---|-------------------------|
| 1 This box is () () that one. | (この箱はあの箱よりも大きいです。) |
| 2 Have you ever () () New Zealand? | (ニュージーランドに行ったことはありますか。) |
| 3 The two towers () () twenty years ago. | (2つの塔は20年前に建てられました。) |
| 4 () () going on a trip? | (旅行に行かれてはいかがですか。) |
| 5 I got up () () () my mother this morning. | (私は今朝母と同じくらい早くに起きました。) |

4 日本語の意味になるように、《 》内の語(句)を並べ替えて、全文を書きなさい。(書き出しは大文字にすること)

- | | |
|---------------------------|--|
| 1 これは池袋行きの電車です。 | 《 to, a train, goes, Ikebukuro, this, which, is 》. |
| 2 彼は大勢の人々の前で歌を歌っていました。 | 《 front, many, he, of, singing, in, people, was 》. |
| 3 将来あなたは何になりたいですか。 | 《 be, you, to, the future, do, want, in, what 》? |
| 4 私は父を出迎えるために空港へ行きました。 | 《 the airport, my, went to, meet, father, I, to 》. |
| 5 私の母はケーキの作り方を私に教えてくれました。 | 《 taught, a cake, to, my, how, make, mother, me 》. |

5 次の空所にふさわしい語を書きなさい。

- The season which comes after winter is ().
- The day which comes before Tuesday is ().
- The day you were born is called your ().
- The meal eaten in the morning is ().
- The highest mountain in Japan is Mt. ().

推薦 鍵盤楽器専攻

問題1 : G dur ㄗ長調 4/4拍子

Musical notation for Problem 1, G major, 4/4 time signature. The melody consists of two staves. The first staff contains the first four measures, and the second staff contains the next four measures, ending with a double bar line. A triplet of eighth notes is marked with a '3' in the second measure of the second staff.

問題2 : d moll 二短調 6/8拍子

Musical notation for Problem 2, d minor, 6/8 time signature. The melody consists of two staves. The first staff contains the first four measures, and the second staff contains the next four measures, ending with a double bar line.

推薦 声・管・打・弦楽器専攻

問題1 : G dur ㄗ長調 6/8拍子

Musical notation for Problem 1, G major, 6/8 time signature. The melody consists of two staves. The first staff contains the first four measures, and the second staff contains the next four measures, ending with a double bar line.

問題2 : a moll イ短調 4/4拍子

Musical notation for Problem 2, a minor, 4/4 time signature. The melody consists of two staves. The first staff contains the first four measures, and the second staff contains the next four measures, ending with a double bar line. A triplet of eighth notes is marked with a '3' in the first measure of the second staff.

一般 鍵盤楽器専攻

問題1 : B dur 変ロ長調 6/8拍子

Musical notation for Question 1, Part 1. It consists of two staves of music in B major (one flat) and 6/8 time. The first staff contains four measures of music, and the second staff contains four measures. The melody is written in a treble clef.

問題2 : e moll ホ短調 4/4拍子

Musical notation for Question 2. It consists of two staves of music in e minor (one sharp) and 4/4 time. The first staff contains four measures of music, and the second staff contains four measures. The melody is written in a treble clef. There are triplets indicated by the number '3' under the notes in the second measure of the second staff.

一般 声・管・打・弦楽器専攻

問題1 : F dur へ長調 4/4拍子

Musical notation for Question 1, Part 2. It consists of two staves of music in F major (two flats) and 4/4 time. The first staff contains four measures of music, and the second staff contains four measures. The melody is written in a treble clef. There is a triplet indicated by the number '3' under the notes in the third measure of the second staff.

問題2 : a moll イ短調 6/8拍子

Musical notation for Question 2, Part 2. It consists of two staves of music in a minor (no sharps or flats) and 6/8 time. The first staff contains four measures of music, and the second staff contains four measures. The melody is written in a treble clef.

受験番号	
------	--

得点	
----	--

【一】 問 1 怒 3 拾

4 慎重 5 じょうじゆ

問 2 イ 問 3 ア

問 4 イ 問 5 真実

問 6 ア

【二】 問 1 紹介 2 飼 3 粉

4 おろしうり 5 こうとう

問 2 エ 問 3 ウ 問 4 エ

問 5 エ 問 6 振

問 7 ア

【三】 問 1 こちよう 2 しょうさい 3 た

4 おだ 5 そんちよう

【四】 問 1 熟睡 2 捨 3 治療

4 騒 5 税金

1

問1	ア knew	イ saw	ウ spoke	エ gave	オ eating	カ used	キ countries	
問2	① and	② which	③ to	④ from				
問3	④ 私はあなたの家族が日本と日本文化に興味があると知って嬉しいです。							
	⑤ 私は（箸で食べることを）やってみたいと思っていましたが、箸を使うことは思っていた以上に難しかったです。							
問4	ジョンが日本語で私に話しかけてきたこと。							
問5	エ	問6	seven					
問7	7年後のオリンピックを見にあなたが東京に来てくれた時。							
問8	October	問9	ア	ウ	キ			
問10	[A] 1 ウ	2 エ	3 ア	4 イ	[B] 1 イ	2 ウ	3 ア	4 イ

2

① ウ	② イ	③ ア	④ エ	⑤ ア
--------	--------	--------	--------	--------

3

1 bigger	than	2 been	to	3 were	built	4 How	about	5 as	early	as
-------------	------	-----------	----	-----------	-------	----------	-------	---------	-------	----

4

1	This is a train which goes to Ikebukuro.
2	He was singing in front of many people.
3	What do you want to be in the future?
4	I went to the airport to meet my father.
5	My mother taught me how to make a cake.

5

1 spring	2 Monday	3 birthday	4 breakfast	5 Fuji
-------------	-------------	---------------	----------------	-----------